



ひと、暮らし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<http://miyagi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

Press Release

平成30年8月20日（月）
 宮城労働局職業安定部職業安定課
 職業安定課長 大浦 一浩
 職業安定課長補佐 小野寺 宮人
 電話 022(299)8061

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

【概要】

- 平成29年度の実績及び目標達成状況をお知らせします。
- 平成30年度の目標値を設定しました。

厚生労働省では、全国のハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善を拡充し、マッチング機能に関する業務の総合評価を行い、サービスの質の向上を図るとともに、就職支援の強化に取り組んでまいりました。

宮城労働局管内のハローワークにおける、平成29年度の総合評価結果は以下のとおりとなりました。

なお、重点的に取り組んだ事項、指標ごとの実績及び目標達成状況については、「就職支援業務報告」（別添P1～P17参照）のとおりです。

また、平成30年度の目標値につきましては、「平成30年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の安定所別目標値等」（別添P18参照）のとおりです。

今年度におきましても、継続的な業務改善に取り組み、求人者・求職者サービスの向上に努めてまいります。

◎各ハローワーク別マッチング総合評価結果

グループ	安定所名	総合評価
1	仙台 公共職業安定所	標準的な成果
5	石巻 公共職業安定所	標準的な成果
6	塩釜 公共職業安定所	標準的な成果
8	古川 公共職業安定所	標準的な成果
7	大河原 公共職業安定所	標準的な成果
9	築館 公共職業安定所	標準的な成果
10	迫 公共職業安定所	標準的な成果
	気仙沼 公共職業安定所	標準的な成果

※グループについては、労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを厚生労働省において、11グループに分類しています。

ハローワーク仙台 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少している中で、就職件数の向上のためには、紹介窓口利用者の増加を図ることが重要と考え、当所の就職支援サービスをホームページやリーフレットを活用して広く周知する取組を展開しました。特に1月15日～19日を「ハローワークサービス周知強化週間」として、ポケット版リーフの配布等を集中的に実施しました。

また、求職者に対する郵送等による適格求人の情報提供を、担当者制により積極的に実施しました。年間の求人情報提供者数は、延べ2,504人で、紹介件数は879件となっています。

その他、人手不足分野業種事業所に係る支援として「人材確保対策コーナー」を設置し、業界団体等と連携を図る中で、職場見学会を6回、面接会を70回開催しました。特に、職場見学会については、事業所及び参加求職者双方から「仕事内容や作業環境等の理解が図られた」等の評価を得ております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、より効率的な職業相談の実施による待ち時間の短縮を図るため、窓口職員への部門責任者による個別助言・指導を計画的に実施し、効率的で効果的な相談の実践に努めています。また、職業相談や求人の受理に必要な知識の習得を図るため、労働基準監督官による労働基準法等の研修会を6回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

1月に「求人票の閲覧に関する求職者アンケート」を実施し、その結果を事業所に提供して、求職者が求める魅力ある求人票の作成支援に努めました。また、主に正社員への転職を期待する在職求職者が増加していることから、在職中の求職活動に関する注意事項等をまとめたリーフレットを新たに作成し周知するなど、在職求職者へのサービス向上も図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人数の増加等を背景に、求職者はより好条件の求人にこだわる傾向が見受けられることから、求人条件別充足状況等をまとめた資料を新たに作成し、当該資料に基づいた求人条件の設定に係る助言に努めます。また、人材不足分野における人材確保対策が増々重要となっていることから、求人倍率が低い職業を希望する求職者の誘導を図るため、人材不足分野の業務内容を理解していただく取り組みを推

進めます。

(4) その他業務運営についての分析等

職業相談内容の充実及び適格な職業紹介等の向上を目指すには、職員ひとり一人の技能向上が必要となることから、年間計画による研修の充実を図るほか、管理者による日常的な助言・指導を強化すると共に、常に効果検証を行い改善を重ねてまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	①生活保 護受給者 等の就職 件数	②障害者 の就職件 数	③学卒J Sの支援 による正 社員就職 件数	④HWの 紹介によ り正社員 に結びつ いたフリ ーター等 の件数	⑤公的 職業訓 練の修 了3か 月後の 就職件 数	⑥マザ ーズH Wでの 重点支 援対象 者の就 職率	⑦正社 員求人 数	⑧正社 員就職 件数	⑨介 護・看 護・保 育分野 の就職 件数
実績	15,129	18,522	6,738	81.0%	90.5%	20.7%	19.9%	922	864	3,421	3,142	970	90.1%	69,403	7,397	1,880
目標	17,060	20,683	6,374	90.0%	90.0%	23.0%	21.1%	984	827	3,693	3,893	960	89.4%	69,704	8,032	1,968
目標達成率	89%	90%	106%	90%	101%	90%	94%	94%	104%	93%	81%	101%	101%	100%	92%	96%

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク石巻 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者の窓口誘導強化による就職件数の向上及び人手不足分野の充足促進に取り組みました。

雇用保険受給者の窓口誘導では、雇用保険説明会（初回講習）を外会場から庁舎内に移し、説明会終了後、職業相談や求人検索を希望される方の職業相談窓口への誘導を図りました。また、同説明会では、受給資格決定時に把握した希望条件に基づく求人情報の提供や受給者ごとの残日数に応じた再就職手当の支給額を例示したリーフレットを配付して、早期再就職の意欲を高めていただくよう努めました。

人手不足分野である介護・看護・保育職について、合同面接会を1回（6社参加）、ミニ面接会9回（1社～3社参加）事業所見学会を2回実施したほか、職種別の求人ニュース（介護、看護師は毎週、保育士は月2回）を発行し、求人情報提供端末の特化ボタンに「事業所の写真がある福祉・介護」を設定する等して求人の早期充足に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

就職件数の向上の取組みでは、「ハローワーク支援メニュー」を求人ニュース（週刊）に差し込み窓口誘導を図りました。また、高齢求職者が増加傾向にあるため、高齢者を積極的に雇用する意思のある求人に「60歳以上の方歓迎」と記載するとともに、職業相談時に情報提供を積極的に行いました。さらに、求職者の関心が高い「新規開業に伴う求人」や「新設の工場、新規店舗、新規施設の開業に伴う求人」について、求人情報提供端末に検索ボタンを設定し容易に求人検索ができるようにしました。

求人充足の取組みでは、早期に応募があった求人の傾向を分析し、見える化したリーフレットを作成して、求人内容の見直しのきっかけづくりに活用しました。また、人手不足分野の「建設」「医療・福祉分野」「製造」については、「魅力ある職場づくり」のリーフレットを作成して、周知・啓発を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人者支援員と職業紹介担当者の同行の事業所訪問を強化し、職業相談及び求人者サービスにつなげます。

また、これまで実施してきた求人事業所説明会・ミニ面接会については、求人者の意向を把握し、可能な限り事業所見学会を取り組むこととします。充足件数の向上を目指し、求人者へのサービスを徹底します。

(4) その他業務運営についての分析等

管内は求人倍率が高く、少子高齢化の進展と相まって、人材確保が地域の重要課題となっており、求人者には、魅力ある職場作りに向けた提案を、求職者には地元企業を知ってもらう機会の提供など、地元就職・職場定着を意識した取組みをして参ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける重点支援対 象者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	4,201	4,027	1,085	78.1%	90.5%	24.3%	25.7%	93	92.0%	12,057	2,185	499
目標	4,561	4,332	1,016	90.0%	90.0%	24.7%	27.8%	85	89.4%	13,758	2,270	490
目標達成率	92%	93%	107%	87%	101%	98%	92%	109%	103%	88%	96%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク塩釜 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人と求職のマッチングを推進するため、求職中の方への求人情報の提供やきめ細やかな職業相談の実施、求人事業所への充足支援サービス（求職者情報の提供、画像情報による事業所のPR、求人条件見直し提案等）に取り組みました。

また、企業PRの機会となる職種セミナーや就職に関する各種セミナーを定期的で開催したほか、関係機関（自治体・各就労支援機関等）と連携した合同企業面談会を複数回開催し、求人と求職のマッチングの機会の拡大を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークの業務を知ってもらうため、ハローワーク案内メニュー、イベントカレンダーの作成や待合コーナーのモニターを活用したハローワークの案内画像を放映するなど周知・PRを行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度介護就職ディ「福祉の仕事面談 in 塩釜」においては、当初予定より参加者が少なく、人手不足分野のマッチングが一層難しくなっています。このため、平成30年度は介護・看護・保育分野の就職件数を重点目標の一つに掲げ、自治体や関係機関との連携により、セミナーや合同企業面談会等を積極的に開催し、求人と求職のマッチングと人手不足分野（介護・建設・警備・運輸）における人材確保を図ります。

また、ハローワークの利用を促進するためのリーフレットを作成し、自治体等関係機関に配架するなど周知・PRを図ります。

（4）その他の業務運営についての分析等

正社員就職の促進に加え、当所管内求職者のうちシェアの高いパートや高年齢者向け求人の確保及びマッチングに積極的に取り組みます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	2,752	1,882	951	73.1%	95.0%	21.5%	21.9%	144	148	5,447	1,356
目標	2,888	2,010	924	90.0%	90.0%	23.3%	22.8%	85	126	5,245	1,251
目標達成率	95%	94%	103%	81%	106%	92%	96%	169%	117%	104%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク古川 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、「就職件数」、「充足数」の目標達成を最重要と考え、特に求職者と求人者のマッチングを重点的に進めることとし、障害者や高齢者、子育て中の女性、学校卒業後3年以内の方をはじめとして、求職者の態様に応じた的確な相談窓口への誘導を図り、応募のための適格求人の提供や求人応募準備等のセミナー、職業訓練説明会、ミニ面接会などへの案内を積極的に取組みました。特に、人手不足分野における人材確保のため、求人者への条件緩和の提案や求職者へ応募職域の拡大を働きかけたほか、事業所説明会・職場見学会などの取組を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

各種イベント（セミナー、説明会、面接会、見学会など）の予定を効果的に周知するため、「就職情報カレンダー」を作成・公開するほか、求人情報紙にも添付しました。また、求人事業所の就業環境の画像情報や労働条件など改善を図った求人など、来所者へのPR掲示スペースを設けました。そのほか、予約（予定）相談者等などの来庁時間帯を分散化し、窓口混雑による待ち時間を縮減する取組を実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

地域における求人事業所の人手不足感が高いことから、効果的な求人票の作成相談や事業所説明会、職場見学会の開催による求人充足支援を継続するとともに、求職者アンケートを実施し就職ニーズをきめ細かに把握し、早期の就職が実現できるよう適格求人情報の提供、求人応募のための職業相談及びスキルアップのための職業訓練の受講勧奨等を推進します。

（4）その他業務運営についての分析等

労働市場の雇用状況が改善し新規求職者が減少傾向であることから、意欲的早期再就職希望者への積極的かつ能動的求人マッチングが益々重要となるほか、少子・高齢化、過疎化の課題を抱える地域のハローワークとしては、地方自治体、業界団体、地域メディア等との連携を図り、中核的な労働力需給調整機関の役割を強化します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る支援対象 者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	
実績	3,339	2,817	1,032	83.0%	90.9%	21.7%	24.1%	223	89.6%	7,701	1,713	
目標	3,847	3,186	1,175	90.0%	90.0%	25.1%	26.2%	205	89.4%	7,858	1,859	
目標達成率	87%	88%	88%	92%	101%	86%	92%	109%	100%	98%	92%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大河原 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

管内事業所で約 300 人以上の大規模な雇用調整事案が発生したことから、関係機関と連携し、離職者への早期再就職支援に取り組みました。主な取り組みとして、ハローワーク仙台と連携し、「アシストハローワーク」と称した就職支援に関する説明会を延べ 6 回開催し、334 名の参加を得ました。

また、求人開拓による求人確保に取り組むとともに、早期再就職に向けた求人情報の提供及び「ミニ面接会」等の開催等様々な取り組みを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

「再就職手当と就業促進定着手当を活用しましょう！」のチラシ等を作成・配布し、雇用保険受給中の方に手当を活用した早期再就職を促す取り組みを強化しました。

白石出張所においては、応募者が出やすい求人の特徴をまとめたリーフレットを作成し、求人条件の見直しの提案を行いながら充足支援サービスに取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人票の仕事内容及び労働条件等について、職業相談部門と求人部門の担当者が定期的に意見交換を行うことにより、求職中の方が魅力を感じられる・応募したくなる求人票の作成を目指します。

人手不足の介護・看護等の福祉分野の求人については、応募のきっかけ作りとなる「ミニ面接会」の開催回数を増やす等して、マッチングの促進を図ります。

白石出張所においては、高年齢者を積極的に雇用する意思のある求人を確保し、高年齢の方に対する就職支援を強化します。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内は、管外からの就職登録が多く、求人倍率も低い地域で、就職者の 5 割以上が管外求人への就職となっていることから、正社員求人等の良質求人の開拓や求人内容見直しの提案を積極的に行い、応募者にとって魅力ある求人の量的確保に取り組みます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	
実績	3,070	1,865	866	79.6%	91.7%	23.1%	24.2%	186	273	5,146	1,635	
目標	3,274	1,949	891	90.0%	90.0%	23.7%	24.1%	85	196	5,095	1,673	
目標達成率	94%	96%	97%	88%	102%	97%	100%	219%	139%	101%	98%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク築館 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、正社員求人の確保を最重要と考えました。事業所訪問を積極的に展開し、正社員求人の提出を促す取組を行いました（当所管内においては契約社員又は派遣社員等の非正規雇用の募集が多いため）。

また、就職件数の増加のために総合受付における求人検索パソコン利用者に対する窓口相談の呼び掛け、求人票での「応募前職場見学可」及び「60歳以上歓迎」のアピール、子育てと仕事の両立に理解のある事業所面接会の開催等の取組を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、労働基準法等に関する知識の向上及び社会保険に関する知識の向上のための研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

①人手不足対策のため、潜在求職者の掘り起しを目的としてレンタルショップにハローワーク利用のリーフレットを配置しました、②人手不足対策として介護職等の求人情報提供を積極的に行うなど求職者への働きかけを行いました、③若年求職者対策として若者サポートステーションと利用斡旋等の連携強化を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職件数が目標に届かなかったことから、早期再就職のための取組を中心に実施します。具体的には、①就職支援セミナーの受講勧奨の推進、②早期再就職プラン（再就職手当支給額のシュミレーション）の提供、③初回認定時における個別の求人情報の提供等職業相談の充実を図ります。

人手不足が顕著になってきたことから、その対策として①介護関係・製造関係の再就職セミナー（面接会）を開催、②人手不足職種に関する求職者アンケートを実施します。

（4）その他業務運営についての分析等

該当ありません。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 数	正社員 就職件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	1226	1343	328	85.4%	94.7%	17.2%	21.3%	70	3562	641		
目標	1336	1407	401	90.0%	90.0%	18.7%	22.3%	42	3093	650		
目標達成率	92%	95%	82%	95%	105%	92%	96%	167%	115%	99%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、職業相談窓口の活性化を最重要課題として取り組みました。

ハローワークに登録している求職者の数が落ちている状況をとらえ、求人検索後の職業相談窓口利用を案内するとともに、職業相談時には、窓口担当職員がその方に適していると思われる求人を選択して提案する「提案型マッチング」を積極的に取り組みました。

その取り組みにより、1,310人の方を紹介し、うち516の方が就職に結びつきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成28年度のハローワーク利用者サービス満足度調査において、求職者の方から職業相談窓口職員の説明について「ややわかりにくい」との回答があったことから、所内ミーティング等の機会に「相談窓口担当者として最低限抑えておく必要がある事項」等の勉強会を行いました。

その結果、平成29年度と同調査においては、「わかりにくい」という回答はなくなり、一定の改善が図られております。

【参考】平成29年度満足度調査結果（求職者）問2「相談窓口職員の説明」①わかりやすい88.8%、②まあわかりやすい11.2%

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

平成30年度においても、更なる「相談窓口の活性化」に取り組んでいきます。

その一つとして、「提案型マッチング」がより効果的な取り組みとなるよう見直しを図り、求職者の方に適していると思われる求人を1件でも多く提案していきます。

また、ハローワーク利用者の増加を図るため、当所作成の求人情報や当所会議室で実施する事業所説明会等の各種情報を幅広く広報・発信していきます。

さらに、平成29年度のハローワーク利用者サービス満足度調査において、改善要望・意見として指摘を受けた、雇用保険部門における手続き時の待ち時間については、所全体の応援体制等により軽減を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内の求人倍率は、平成29年度平均で1.17倍となっており、宮城労働局全体の求人倍率からみて、0.5ポイントほど低く、厳しい雇用失業情勢の地域となっております。そのため、求職者の方に1件でも多くの求人情報が提供できるよう、求人の量的確保にも取り組んでいきます。

また、職種別の求人・求職の状況では、特定の職種において求職者が少ないなど、求人数との乖離があり、事業所にとっては、人材確保が難しい状況となっております。その支援策として、「事業所説明会」や「事業所見学会」等、特に人手不足となっている事業所のPRできる機会を設定し、求職者との接点を増やす取り組みを行います。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,942	1,482	439	89.5%	98.7%	24.0%	24.5%	62	2,876	956
目標	2,173	1,602	445	90.0%	90.0%	26.5%	26.4%	42	2,915	1,035
目標達成率	89%	93%	99%	99%	110%	91%	93%	148%	99%	92%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク気仙沼 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所管内では、復興需要等が落ち着いてきたこともあり新規求人数が28年度に比べ6.4%減少してはいるが求人倍率は引き続き高い水準にある。求職者数も減少傾向にあり、求人・求職のミスマッチが課題となっている。そのため、求人充足件数（常用）の目標達成に向けた取組に重点を置き、求人票記載内容以上の情報提供と応募のきっかけ作りを目的として、人手不足分野の業種を中心に「ミニ企業説明会」及び「事業所見学会」を開催し、マッチングの促進を図りました。

参加事業所からは、「より具体的に仕事内容を説明出来たことで、今まで以上に応募者が来た」など好評を得ています。参加者からも「応募前に求人票で気になっていたことを確認できた」など、良好な評価をいただきました。

【29年度実績】

- ・ミニ企業説明会 開催回数：11回 参加企業数：37社 参加者数：244人 就職者数：55人
 - ・事業所見学会 開催回数：6回 見学事業所数：6社 参加者数：57人 就職者数：10人
- となっており、応募につながる取組みとなりました。

平成30年度もこの取組みを継続し、さらなる充実を図る予定です。

また、雇用保険受給者については、認定日相談時に希望条件に見合う個別求人情報を提供し早期再就職の促進に取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手人材を中心にプロジェクトチームを創設し、PDCAサイクルを廻していく工夫を行いました。加えて、ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準行政等との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人票以上の情報提供を目的とした「事業所画像情報」の取組について、これまでは事業所の外観写真が主な内容となっていたものを、「作業内容」「採用担当者からのメッセージ」「従業員の声」などの情報を追加した「事業所紹介シート」を作成し、相談窓口で情報提供するほか、当所会議室内に「事業所紹介コーナー」を設置し事業所PRに繋がるよう改善を図りました。「事業所紹介シート」については、平成30年3

月現在で 159 社となっていますが、今後も事業所数の増加に向けて取り組むこととしています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

「職場見学会」につきましては、6 回開催しましたが、当初見込みより参加者が低調であったため、今後は、利用者のニーズも踏まえた見学事業所の選定や開催回数の増加等により、多くの求職者の方に参加していただけるよう改善を図ることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

求職者数が減少傾向にある中で、就職件数（常用）、充足件数（常用）の目標達成に向け、上記（1）、（2）の取組みを行いました。目標値には、僅かに及ばない結果となりました。一方で、「求人担当者制」や「求職者担当者制」による個別支援の取組や、「ミニ企業説明会」、「事業所紹介シート」による情報提供量のアップを図ったことにより紹介成功率は、50.5%となり、目標値の 48.0%を上回る結果となりました。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 29 年度をもって「若者応援宣言企業」制度が終了し、新たに「ユースエール」制度による企業宣言について、当所としても周知等に取り組んできたが、認定基準を満たす企業はなかった。しかし、認定基準は満たしていないものの青少年の雇用管理の状況が優良な企業もあり、所独自の取り組みとして「あすなろ企業宣言」（「明日にはなろう」という言葉から）について創設しました。29 年度末には 2 社の認定を行うことができたこともあり、30 年度は「ユースエール」企業を目指すための支援を行っていく予定です。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	2018	2029	515	73.0%	90.1%	21%	26%	84	3923	728		
目標	2037	2050	456	90%	90%	21%	27%	42	4716	742		
目標達成率	99%	99%	113%	81%	100%	98%	94%	200%	83%	98%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

平成30年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の安定所別目標値等

1・主要指標 [毎月公表項目]

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
就職件数(常用) ※1	33,569	15,334	4,184	2,619	3,411	2,995	1,210	1,911	1,905
充足件数 (常用、受理地ベース) ※2	33,207	18,299	3,934	1,823	2,814	1,748	1,273	1,430	1,886
雇用保険受給者の早期再就職件数 ※3	11,268	6,284	980	892	1,017	844	358	443	450

※1 ハローワークの職業紹介により常用就職した件数

(常用とは、雇用期間の定めのない仕事、または4カ月以上の雇用期間が定められている仕事をいいます。)

※2 宮城県内のハローワークで受理した常用求人に対して、全国のハローワークの職業紹介により就職した件数

※3 雇用保険受給者が、基本手当の支給日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数

2・補助指標 (前年度実績以上を目標としています)

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
求人に対する紹介率 ※4	21.2	20.7	24.3	21.5	21.7	23.1	17.2	24.0	20.9
求職者に対する紹介率 ※5	21.6	19.9	25.7	21.9	24.1	24.2	21.3	24.5	25.5

※4 有効中の求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合

※5 有効中の求職者数全体に占める紹介歴のある求職者数の割合

3・重点指標 (年度ごとに各安定所が重点的に推進する業務を目標としています)

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
生活保護受給者の就職件数 ※6	1,620	1,165	80	80	80	86	43	43	43
障害者の就職件数 ※7	989	864				125			
学卒ジョブサポーターの支援 による正社員就職件数 ※8	2,651	2,651							
公的職業訓練の終了3カ月後 の就職件数 ※9	752	752							
マザーズハローワーク事業における 担当者制による就職支援を受けた 重点支援対象者の就職率 ※10	92.1% 以上	92.1% 以上	92.1% 以上		92.1% 以上				
正社員求人数 ※11	119,018	74,241	14,131	5,661	8,298	5,409	3,397	3,153	4,728
正社員就職件数 ※12	16,344	7,432	2,144	1,197	1,724	1,566	616	955	710
介護・看護・保育分野の就職件数 ※13	2,747	1,951	498	298					
建設分野の就職件数 ※14	591	591							

※6 ハローワークが自治体と共働して生活保護受給者等の方を就労支援し、就職した件数

※7 ハローワークの職業紹介により障害のある方が就職した件数

※8 ハローワークに配置されている学卒ジョブサポーターの支援した方のうち正社員就職した件数

※9 公的職業訓練終了3ヶ月後における雇用保険の適用となった就職件数

※10 マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率

※11 ハローワークで受理した正社員求人数

※12 ハローワークの職業紹介により正社員に就職した件数

※13 ハローワークの職業紹介により介護・看護・保育分野の職種に就職した件数

※14 ハローワークの職業紹介により建設分野の職種に就職した件数